

二〇二一年度

受験番号

氏名

武蔵野短期大学 幼児教育学科

一般選抜第二回入学試験

二〇二一年三月十六日実施

国語総合（一〇〇点 五〇分）

注意事項

- 一 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 二 監督者の「解答はじめ」の指示があつた後、速やかに問題冊子と解答用紙の両方の所定欄に受験番号と氏名を記入しなさい。
- 三 この問題冊子は、6ページあります。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 四 解答は、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。
- 五 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 六 不正行為について
 - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
 - ② 不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者が注意をしますので、注意や指示に従ってください。従わない場合には、不正行為とみなされる場合があります。
 - ③ 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめさせ退室させます。
- 七 試験終了後、問題冊子は回収します。

一

次の文章を読み、後の問に答えなさい。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

問一

①～⑩のうち、漢字のもの(①～⑤)は読み仮名(ひらがな)を、カタカナのもの(⑥～⑩)は適切な漢字を回答欄に書きなさい。

問二

「」内のA～Dは、筆者の息子、保育者、息子の友人の子どもたちの発言となっています。前後の様子を参考に適切な発言をア～オから選択し、回答欄にその記号を書きなさい。

ア こんにちは

イ さ、パパとママ、帰って!

ウ 大丈夫、おまかせください

エ さようなら

オ ここで遊んでいく

問三

(a) (b) は、筆者の感想の部分である。

それぞれ何を指しての感想となっているか、次から適切なものを選び、回答欄にその記号を書きなさい。

(a) について

- ア 息子が大辞典に載っているほどの難しい言葉を覚えて帰ってきたこと
- イ 息子が親である筆者を追い返したこと
- ウ 息子と友人の子どもたちが「バカ」と言い合いふざけ合っていたこと
- エ 筆者が息子を迎えに行かず、息子の帰りを家で待っていたこと
- オ 息子と友人の子どもたちが、自分たちで勝手に家に帰っていったこと

(b) について

- ア 無宗教の私立幼稚園であるにもかかわらず、キリスト教教育の基礎を教えていたこと
- イ 物語や童話をたくさん話して聞かせていること
- ウ 息子が物語を家で話して聞かせることができるようになること
- エ 原典に忠実な物語を子どもたちに話して聞かせていること
- オ 「赤ずきんちゃんとおおかみは仲良くなった」というように分かりやすく話をしていくこと

問四

で筆者はフレーベルが、日本の幼稚園を見て「嘆くことであろう」と指摘しているが、本来フレーベルは幼稚園をどのように考えていたと説明していますか。本文中の文章を用いて、フレーベルのイメージする幼稚園を50字以内で述べなさい。

次の問にそれぞれ答えなさい。

問一

日本語の動詞は、物事の動作や作用、存在を表す単語である。

動詞には自立語として単独で文節をつくることができ、活用があり、単独で述語になることができ、言い切りの形がウ段の音で終わる、などの性質がある。

以上のことを踏まえ、次の中から動詞を選び、番号をすべて答えなさい。

- ①うれしい ②すべての ③激しい ④思う ⑤楽しむ
⑥おはよう ⑦静かな ⑧寒い ⑨暑がる ⑩照らす ⑪明るい ⑫正確な

問二

四字熟語は、「漢字四文字で作られた熟語」であり、その四文字で様々な意味を表現している。また四字熟語の中には漢数字が含まれるものがあり、特に「千」や「万」という漢数字を入れることによって、「たかさんのもの」を表したり「数の多さ」を意味している場合がある。

例 「千客万来」・・・多くの客が入れ替わりひっきりなしに来て絶え間がないこと。

以上のことを踏まえ、次の意味に該当する四字熟語をそれぞれ選択し、記号で答えなさい。

- 1 局面や状況などがさまざまに変化してきわまることがないこと。
- 2 非常にたかさんの言葉。また、たかさんの言葉を話すこと。さらにくどくどと言うこと。
- 3 さまざまな花の色の形容。また、色とりどりに咲いている花のこと。
- 4 何度も考えること。また、あれこれ考えて思いをめぐらすこと。
- 5 さまざまな苦労や困難をしていくこと。また、そうした苦しみ。

ア 千紫万紅
才 千軍万馬

イ 千辛万苦
カ 千變万化

ウ 千言万語
キ 千思万考

エ 千差万別

一

問一 1問3点×10問＝30点

1	そうし
2	じゅりつ
3	はなぞの
4	きりつ
5	たんしんふにん
6	丁寧
7	坊主
8	同僚
9	得意気
10	完璧

問二 1問5点×4問＝20点

A	オ
B	ウ
C	イ
D	エ

問三 1問5点×2問＝10点

(a)	ウ
(b)	エ

問四 1問10点×1問＝10点

の	び
び	の
び	び
と	遊
遊	ぶ
と	こ
こ	ろ
ろ	、
、	遊
遊	び
び	を
を	み
み	が
が	い
い	て
て	い
い	く
く	と
と	こ
こ	も
も	同
同	士
士	の
の	社
社	会
会	

本文中の「幼い子どもたちが、受験勉強をゴリゴリ教えこまれたり、制服制帽をつけて規律やかましい訓練を受けるのではなく、のびのびと遊ぶところ、遊びを通して子ども同士の社会性を学び、創造性や感性をみがいていくところ」の範囲で説明がされていた場合は可とす

る。(解答として「幼稚園は○●ではないところ」と逆説的に説明する解答も考えられるため、その点も意図としては正解と判断する。) また、本文の用語を用いて説明することから「幼稚園は、伸び伸びと遊ぶことを通して、子ども同士の社会性を学び、創造性や感性を磨いていくところ。(48文字)」といった感じの置き換えによる解答は可とする。ただし、誤字や作文のルールに外れる書き方があった場合は、1か所につき2点減点。

二

問一 1問10点×1問10点(順不同可、4つ揃って○)

④
⑤
⑨
⑩

問二 1問4点×5問20点

1	カ	2	ウ	3	ア	4	キ	5	イ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

